

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300447
事業所名	アットホーム平田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	郊外の丘陵地から移転し、便利になった面も多いが、地域との係わりは今後の課題といえる。 地域に夏祭り開催の案内を行ったが、参加者は得られなかった。この反省に立って、地域への挑戦が始まろうとしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	偶数月開催を目途にしているが、移転後は6月8月の両開催が見送りとなった。地域代表等の会議メンバーの変更もあり、出席者はやや低調だが、市担当課・地域包括支援センター職員は毎回出席し、相談・指導に応じている。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	従前より行政とは良好な協力関係が築かれている。 長寿課職員との交流の他、生活保護受給者を受入れていることから、担当課とは絶えず連絡を取り合っており、相互の信頼関係は確立している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議に出席した家族からは、毎回意見・疑問点が提起されている。家族アンケートにおいて、衣料品の仕訳、介護計画の記載についての意見が寄せられ、ホームは直ちに対処する意向である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	×			